第 14 講 【地誌編】東アジア
PART 3 現代の中国

Chapter 1　経済成長を遂げる中国

目標
中国が「世界の市場」と呼ばれる理由を考えよう。
安定的な貿易を実現させるための，中国の政策について理解しよう。

1 「世界の市場」としての中国

・中国は急速な工業化に伴い経済規模を拡大し，2010 年には **GDP（国内総生産）** が日本を抜き**世界第 2 位**となった。

→経済成長に伴って個人所得も向上。莫大な人口を有する中国は，**「世界の市場」** と称される。

→特に〔　　　　　　〕（乗用車）の国内販売台数は**世界第 1 位**であり，**ドイツ**や**日本**の自動車メーカーが中国に**現地生産**の工場を設立。

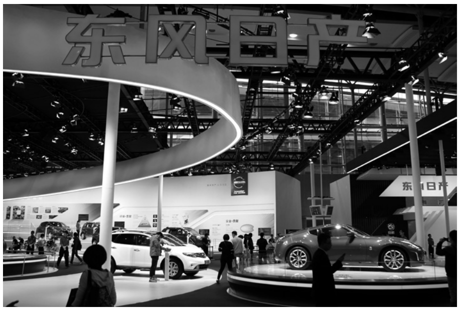
→発展する工業を支えるための**鉱産資源**の輸入も増加しており，特に〔　　　　〕や**鉄鉱石**，**原油**の輸入が増加している。また，〔　　　　　　　　〕の備蓄も進んでいる。

・安定した輸入と貿易圏の拡大を実現するために，各国と〔　　　　〕を締結するほか，発展途上国への**インフラ整備**などの支援を通じて〔　　　　　　〕**構想**の実現を目指している。

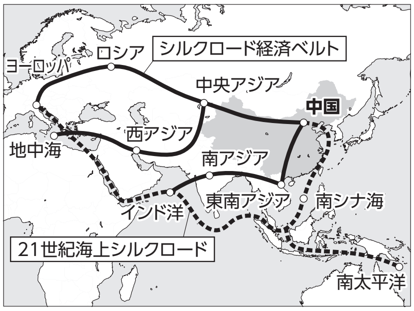
＜中国と日本の人口と経済指標（2019 年）＞

	人口	1人当たりGNI	GNI
中国	14億3,932万人	10,390ドル	14兆2,461億ドル
日本	1億2,427万人	41,580ドル	5兆2,524億ドル

（『データブック オブ・ザ・ワールド 2022』により作成。中国の値は，ホンコン・マカオ特別行政区，台湾を除く。）



中国での国際モーターショー



一帯一路構想

2 都市の発展と人々の生活の変化

・**沿海部**を中心とした急速な経済発展を遂げた地域では，都市の景観だけでなく，スマートフォン・インターネットや，〔　　　　　　　　〕の普及など，人々の生活にも変化が生まれた。

1. ペキン

・**首都**であり，政府機関や大学，大企業の本社が集まる。
・近年は**先端技術産業**の研究開発が盛んなほか，第三次産業の就業者割合も高い。
・外港であるテンチンは華北最大の貿易港であり，ペキンとは高速鉄道で結ばれている。

2. シャンハイ

・中国最大の**商工業都市**であり，**コンテナ取扱量**が世界最大の港湾を有する。
・市内の〔　　　　　　　　〕地区には，開発により多くの外国企業が進出した。
・現在は高層ビルの立ち並ぶ近代的な街区へと成長。**金融業**も発達し，国内最大の**証券取引所**が位置する。

3. シェンチェン

・〔　　　　　　　　〕として成長。多くの労働者を迎え入れて急激に人口が増加，**労働集約型工業**が集積して大きく発展。
・現在は**スタートアップ企業**が集まり，研究開発を中心とした〔　　　　　　　　〕**型産業**の集積も見られる。
・ホンコンに接し港湾の規模も大きく，**貿易拠点**ともなる。

まとめ
経済力と人口が大きい中国を巨大な市場と見なし，外国企業が進出。発展する工業を支えるための鉱産資源の輸入も増加しているため。
各国とのFTAの締結のほか，一帯一路構想による貿易圏の形成など。

Chapter 2　現代中国の課題

目標
沿海部と内陸部の格差を，経済発展や人口流動と関連付けて考えよう。
中国で起こっている環境問題とその対策を理解しよう。

1　地域間における経済格差

・中国では〔　　　　　　〕と〔　　　　　　〕での**経済格差**が大きく広がっている。

→**沿海部**は外国からの〔　　　　〕が多く，民間企業の活動も活発で，**経済成長**が著しい。

→**内陸部**は小規模な農村が中心で，経済レベルが**低く**〔　　　　〕も少ない。

→その結果，**内陸部から沿海部**へ雇用と高賃金を求めて多くの人が移動し，農村には子どもや高齢者が残されている。

・**格差の解消**を目指し，2000年頃から〔　　　　　　　　　〕が進められている。

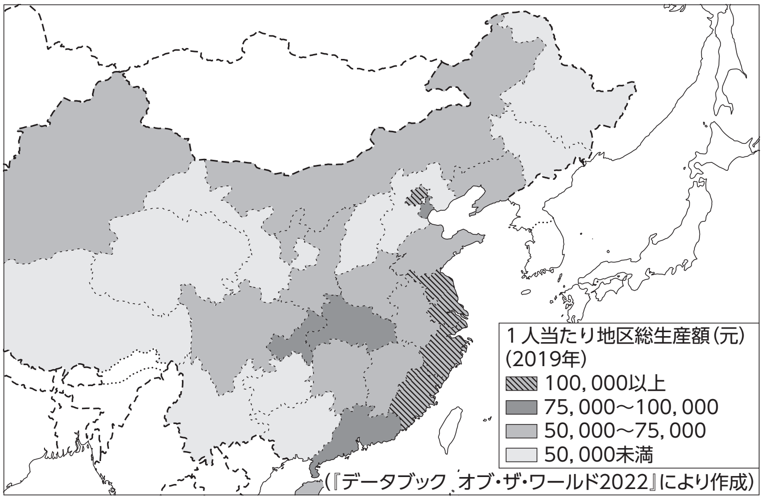
→**チンツァン鉄道**の建設：**チベット**への交通路の整備。ほかにも東西を結ぶ**鉄道**や**道路**の建設が行われる。

→**南水北調**：長江などの南部の水を，北部まで導水する。

→**西気東輸**：**タリム盆地**の〔　　　　　　　　　〕開発と**パイプライン**の建設。

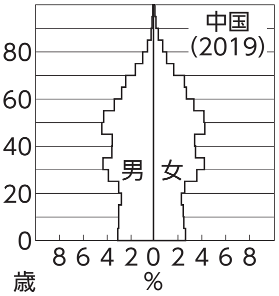
→**西電東送**：**風力発電施設**や**太陽光発電施設**の建設。

・開発により，西部に居住するようになった漢民族と**少数民族**との間で対立が生じることもある。



1人当たり地区総生産額

2 人口問題



- 1960～70 年代は**人口増加率**が高く，食料供給への不安などが顕在化。1979 年に〔　　　　　　　　〕を開始。
  →人口増加率は抑えられたが，特に**農村部**での男女比のバランスの悪さ，戸籍に入らない子ども（**黒孩子**）の増加，過保護や肥満児の増加などの問題が生じた。
- 2016 年に一人っ子政策を完全撤廃したものの，出産年代である 20 ～ 30 代が少なく，出生率は大きく上昇していない。
- 現在は 50 代の人口が多く，近い将来には急激な〔　　　　　　〕を迎える。

3 環境問題

- 中国では一次エネルギーとして〔　　　　〕への依存率が高く，**大気汚染**が深刻な問題となっている。
  →**再生可能エネルギー**の開発が熱心に行われ，**風力発電量・太陽光発電量**は世界第 1 位。**電気自動車**（EV）の保有台数も世界第 1 位。

都市部での大気汚染

大規模な太陽光発電施設

まとめ
沿海部の都市は，外国企業が進出し経済成長。職を求め内陸部から多くの人口が移動し，経済格差がより拡大した。
大気汚染が深刻。再生可能エネルギーの開発や電気自動車の普及が進められている。

第 14 講 PART 3　確認問題

1 現在，中国の GDP（国内総生産）は，世界第何位か。

① 1位　② 2位
③ 3位　④ 4位

2 発展途上国へのインフラ整備などを通じて，貿易促進を目指す政策の名称はどれか。

① 一帯一路構想　② 5か年計画
③ 改革開放政策　④ 大躍進政策

3 コンテナ取扱量が世界最大の港湾を有する，中国の都市はどこか。

① テンチン　② シャンハイ
③ コワンチョウ　④ チンタオ

4 ホンコンに隣接し，現在では研究開発を中心とした知識集約型産業の集積が見られる経済特区はどこか。

① アモイ　② シェンチェン
③ スワトウ　④ チューハイ

5 西部大開発の方針が打ち出されたのは何年頃か。

① 1960 年　② 1980 年
③ 2000 年　④ 2020 年

6 現在，沿海部の都市への輸送が進められている，タリム盆地で盛んに採掘されている資源はどれか。

① 石炭　② 石油
③ 鉄鉱石　④ 天然ガス

7 中国の人口動態について述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

① 1960 ～ 70 年代は人口増加率が高く，食料供給への不安があった。
② 一人っ子政策は，特に都市部で男女比のバランスの悪さを招いた。
③ 現在は出産年代である 20 ～ 30 代が少なく，出生率は大きく上昇していない。
④ 近い将来，急激な高齢化を迎えることが懸念されている。

8 大気汚染の主な要因である，中国で依存度が高い一次エネルギーはどれか。

① 石炭　② 石油
③ 天然ガス　④ 再生可能エネルギー

第 14 講　PART 3　確認問題 解答

1 解答：②

現在, 中国の GDP は, アメリカ合衆国に次いで**世界第 2 位**である（2019 年）。

2 解答：①

一帯一路構想は「現代版シルクロード」と呼ばれる構想で，関係国への投資を通じ，一大経済圏をつくろうというものである。

3 解答：②

中国有数の大都市である**シャンハイ**は，コンテナ取扱量が世界最大の港湾を有する。

4 解答：②

ホンコンに隣接する都市**シェンチェン**は，経済特区最大の工業都市であり，現在ではスタートアップ企業が集まる知識集約型産業の集積地区である。

5 解答：③

西部大開発の方針が打ち出されたのは **2000 年**頃。西部大開発の目的は，沿海部に比べて経済発展が後れている内陸部の経済発展を目指すことにある。

6 解答：④

タリム盆地では**天然ガス**が産出され，パイプラインで沿海部の都市へ供給されている。

7 解答：②

一人っ子政策が行われていた際は，特に**農村部**で男女比のバランスの悪さが顕著となった。その要因は，農村部で男子を求める傾向が強いことにある。

8 解答：①

現在，中国では**石炭**への依存率の高さを是正するため，再生可能エネルギーの開発が進んでいる。